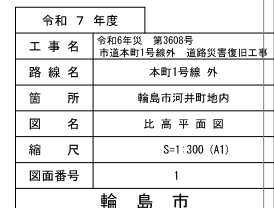


 S=1 : 300



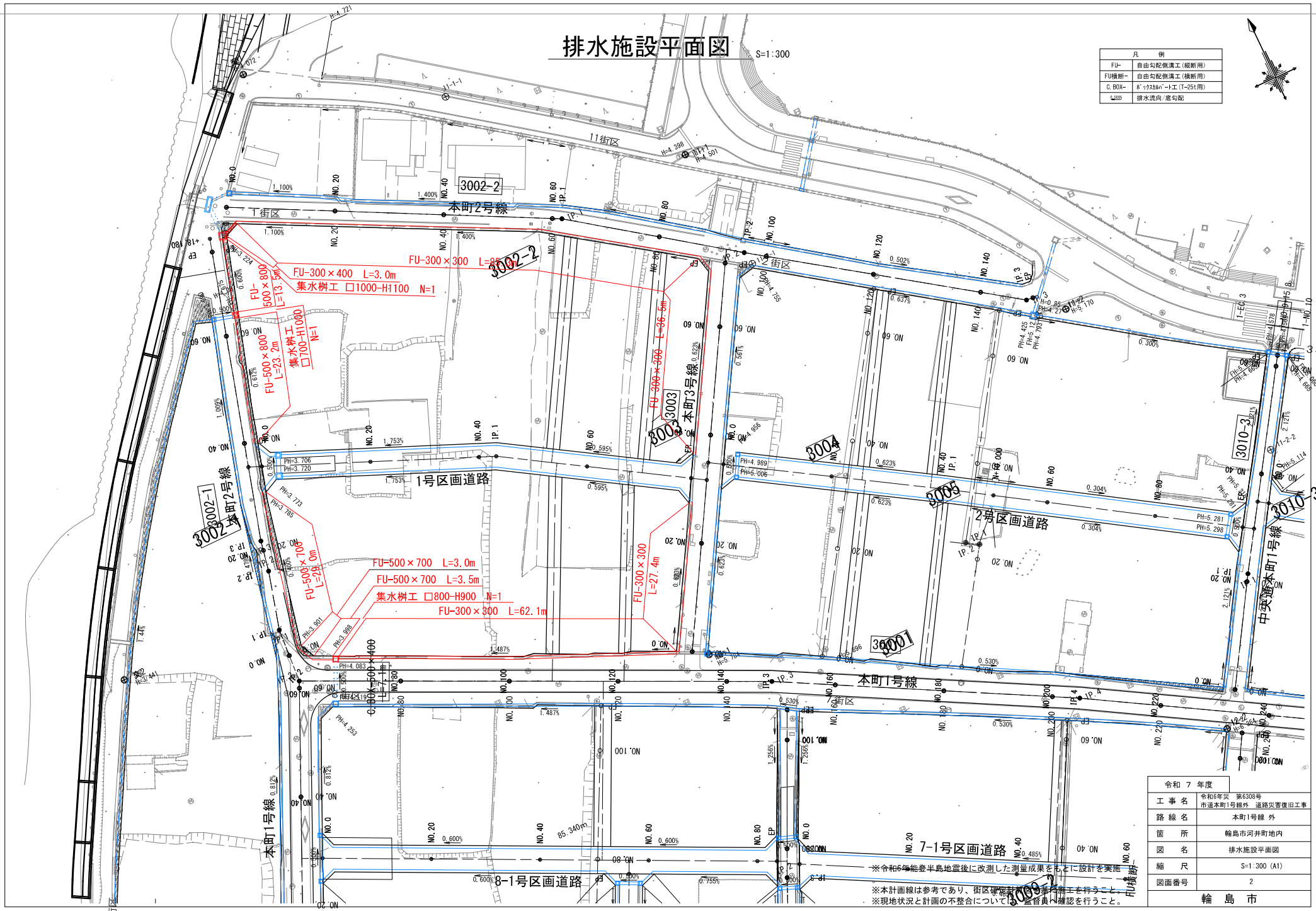
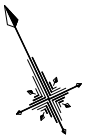
基準座標・標高：測地成果2011（令和6年能登半島地震後）第Ⅶ系

令和8年 3月 日 (株)日本海コンサルタント製作

排水施設平面図

S=1:300

凡	例
FU-	自由勾配側溝工 (縦断用)
FU横断-	自由勾配側溝工 (横断用)
C BOX-	φ725mm~1工 (1-25t用)
W	排水流向/底勾配



※令和6年能登半島地震後に改測した測量成果をもとに設計を実施
※本計画線は参考であり、街区確認等を行うこと
※現地状況と計画の不整合については、監督員へ確認を行うこと。

令和7年度	
工事名	令和6年災 第6308号 市道本町1号線外 道路災害復旧工事
路線名	本町1号線 外
箇所	輪島市河井町地内
図名	排水施設平面図
縮尺	S=1:300 (A1)
図面番号	2

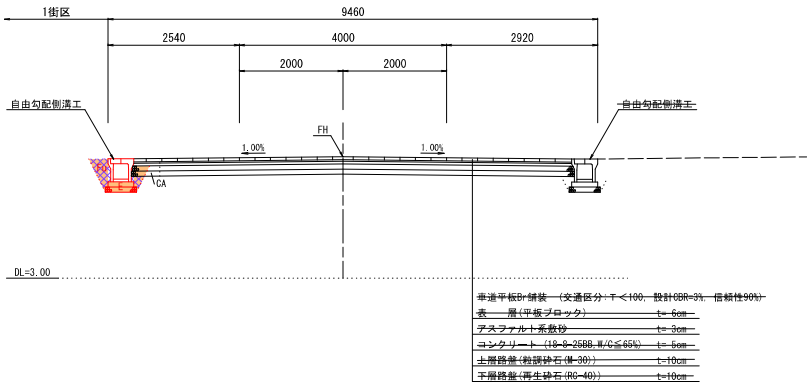
道路 標準断面図

S=1:50

[3001]本町1号線	
土	工
CA	0.0
BA	0.0
E	0.3
Fu	0.2

[3001]本町1号線
NO. 100

GH=5.33
FH=5.345

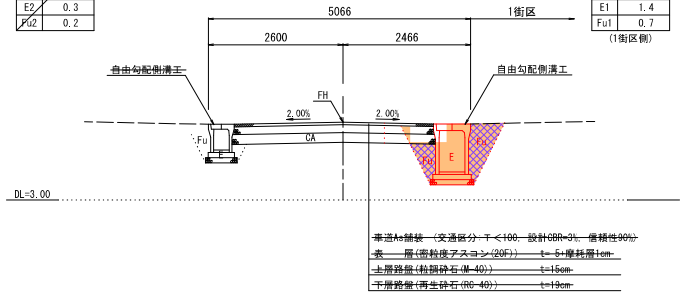


※令和6年能登半島地震後に改測した測量成果をもとに設計を実施。
※本計画線は参考であり、街区確定計算図を基に施工を行うこと。
※現地状況と計画の不整合については、監督員へ確認を行うこと。
※舗装復旧時期は別途埋設管工事との調整が発生するため、監督員へ確認すること。
※舗装構成は地元住民との調整により確定する。施工準備段階で検討状況を監督員へ確認すること。
※1号区画道路は現地土CBRを1.0%として仮算定を行っている。施行前に現地土CBR調査を行い、路床改良厚、舗装構成について監督員の指示を仰ぐこと。

[3002-1]本町2号線	
土	工
CA	0.0
BA	0.0
E	0.3
Fu	0.2

[3002-1]本町2号線
NO. 40

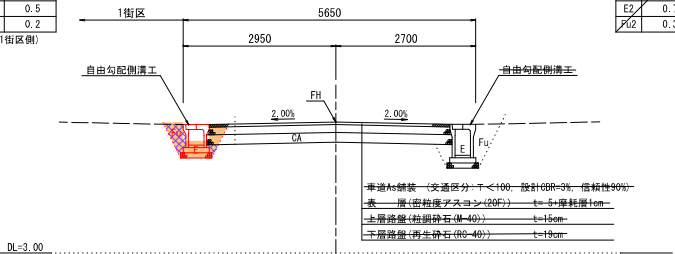
GH=4.49
FH=4.505



[3003]本町3号線	
土	工
CA	0.0
BA	0.0
E	1.4
Fu	0.7

[3003]本町3号線
NO. 40

GH=5.65
FH=5.530

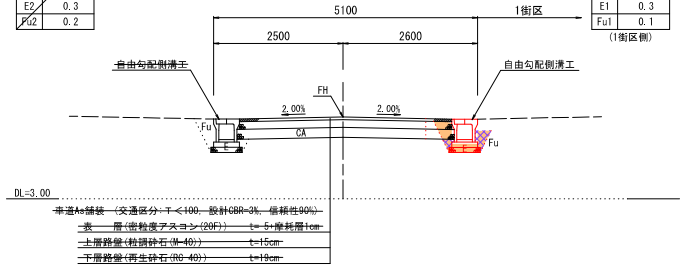


[3003]本町3号線	
土	工
CA	1/8
BA	0.0
E	0.7
Fu	0.3

[3002-2]本町2号線	
土	工
CA	1/3
BA	0.0
E	0.3
Fu	0.2

[3002-2]本町2号線
NO. 40

GH=4.62
FH=4.580



[3002-2]本町2号線	
土	工
CA	0.0
BA	0.0
E	0.3
Fu	0.1

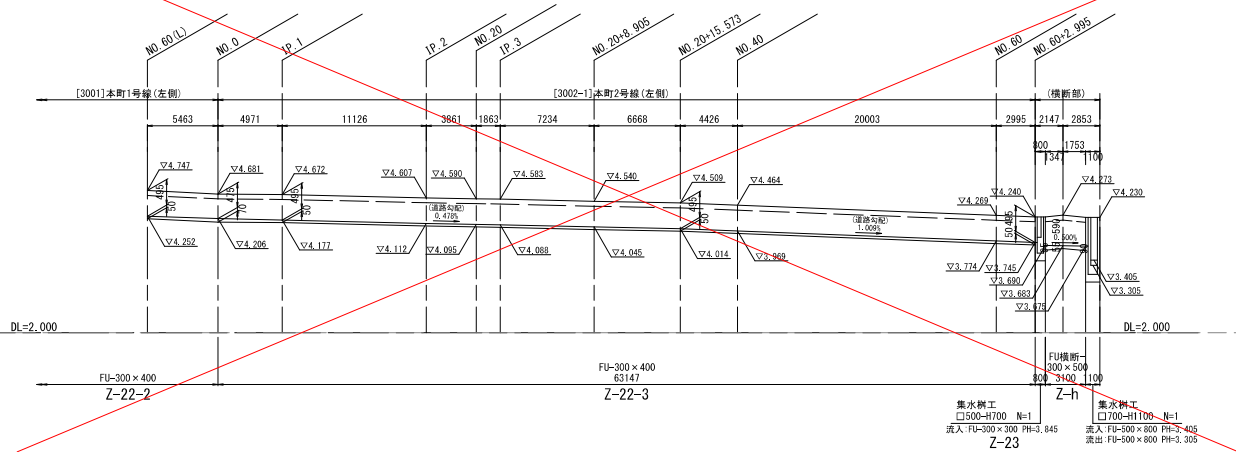
凡	例
土	工
CA	掘削 (m)
BA	路床置換 (m)
E	押入盛土 (m)
Fu	床掘 (m)
Fu	埋戻 (m)

令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第6308号 市道本町1号線外 道路災害復旧工事
路 線 名	本町1号線 外
箇 所	輪島市 河井町 地内
図 名	道路 標準断面図
縮 尺	S=1:50 (A1)
図面番号	3
輪 島 市	

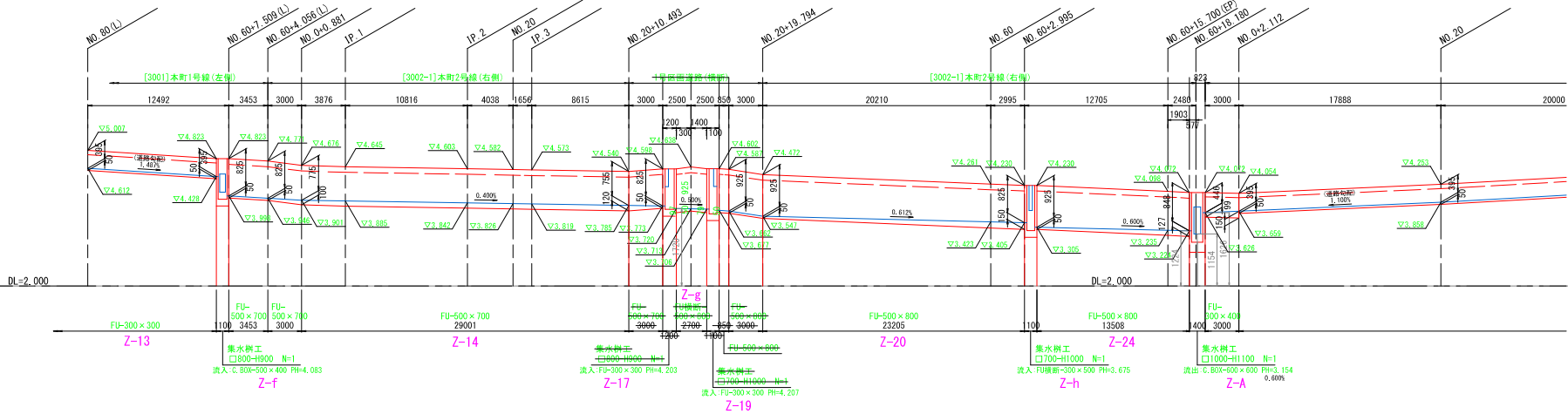
[3002-1]本町2号線 側溝展開図

H=1:200, V=1:50

[3002-1]本町2号線
(左側)



[3002-1]本町2号線
(右側)



※令和6年能登半島地震後に改測した測量成果をもとに設計を実施。
※本計画線は参考であり、街区確定計算図を基に施工を行うこと。
※現地状況と計画の不整合については、監督員へ確認を行うこと。
※計画延長は参考であるため、街区確定計算図に従い、延長を再算定すること。
上記により計画に不都合が生じた場合は監督員へ確認すること。

凡 例	
FU-	自由勾配側溝工(縦断用)
FU横断-	自由勾配側溝工(横断用)
C. BOX-	ボックスカルバート工 (T=25t用)

注記：・「乗入部」の位置/数量/規格に関して、工事前に現場監督員及び土地所有者等に確認すること。
・乗入箇所の側溝蓋版は、車道用 (T=25対応) を用いること。
・乗入箇所の自由勾配側溝について、「横断用」への変更が必要ないか、現場監督員に確認すること。

令和 8 年度	
工 事 名	令和6年度 第6308号 市道本町1号線外 道路災害復旧工事
路 線 名	[3002-1]本町2号線
箇 所	輪島市 河井町 地内
図 名	側溝展開図
縮 尺	SH=1:200, SV=1:50 (A1)
図面番号	4
輪 島 市	

H=1 : 200, V=1 : 50

[illegible]

凡 例	
FU-	自由勾配側溝工(縦断用)
FU横断-	自由勾配側溝工(横断用)
C. BOX-	ボックスカルバート工(T-25t用)

注記：・「乗入部」の位置/数量/規格に関して、工事前に現場監督員及び土地所有者等に確認すること。
・乗入箇所の側溝蓋版は、車道用（T-25対応）を用いること。
・乗入箇所の自由勾配側溝について、「横断用」への変更が必要ないか、現場監督員に確認すること。

令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第6308号 市道本町1号線外 道路災害復旧工事
路 線 名	[3002-2]本町2号線
箇 所	輪島市 河井町 地内
図 名	側溝展開図
縮 尺	SH=1:200,SV=1:50 (A1)
図面番号	5
輪 島 市	

※令和6年能登半島地震後に改測した測量成果をもとに設計を実施。
※本計画線は参考であり、街区確定計算図を基に施工を行うこと。
※現地状況と計画の不整合については、監督員へ確認を行うこと。
※計画延長は参考であるため、街区確定計算図に従い、延長を再算定すること。
上記により計画に不都合が生じた場合は監督員へ確認すること。

H=1 : 200, V=1 : 50

凡 例	
FU-	自由勾配側溝工(縦断用)
FU横断-	自由勾配側溝工(横断用)
C. BOX-	ボックスカルバート工(T-25t用)

※令和6年能登半島地震後に改測した測量成果をもとに設計を実施。
※本計画線は参考であり、街区確定計算図を基に施工を行うこと。
※現地状況と計画の不整合については、監督員へ確認を行うこと。
※計画延長は参考であるため、街区確定計算図に従い、延長を再算定すること。
上記により計画に不都合が生じた場合は監督員へ確認すること。

注記：・「乗入部」の位置・数量・規格に関して、工事前に現場監督員及び土地所有者等に確認すること。

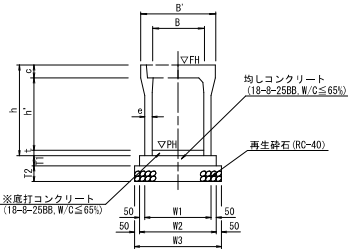
- ・乗入箇所の側溝蓋版は、車道用（T-25対応）を用いること。
- ・乗入箇所の自由勾配側溝について、「横断用」への変更が必要ないか、現場監督員に確認すること。

令和 8 年度	
工 事 名	令和6年災 第6308号 市道本1号線外 道路災害復旧工事
路 線 名	[3003]本町3号線
箇 所	輪 島 市 河井町 内地
因 名	側溝宸開閉
縮 尺	SH=1:200, SV=1:50 (A1)
図面番号	6
輪 島 市	

排水施設構造図

参考図

自由勾配側溝工（縦断用） NO SCALE
FU-：水路幅 300～600

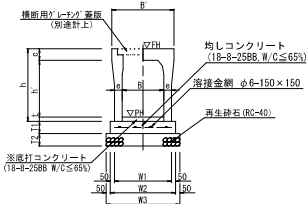


※底打コンクリート厚（t）の最小値は、50mmとする。

自由勾配側溝工（縦断用）水路幅 300～600 寸法・材料表

呼び名 FU- (B × H)	形状寸法 (mm)										材料表				10m当り 底打コンクリート 18-φ-25BB W/C≦65% (m3)
	B	B'	h	C	a	T1	T2	W1	W2	W3	参考重量 L=2.0m/本 (kg)	再生砕石 RC-40 (m3)	均しコンクリート 18-φ-25BB W/C≦65% (m3)	型枠 (m2)	
300 × 300	300	500	445	95	50	100	100	400	500	600	322	0.60	0.50	2.0	別途計上 B×t×10
300 × 400	300	500	545	95	55	100	100	410	510	610	399	0.61	0.51	2.0	
300 × 500	300	500	645	95	55	100	100	410	510	610	450	0.61	0.51	2.0	
300 × 600	300	500	745	95	65	100	100	430	530	630	558	0.63	0.53	2.0	
300 × 700	300	500	845	95	65	100	100	430	530	630	618	0.63	0.53	2.0	
400 × 400	400	610	560	110	55	100	100	510	610	710	454	0.71	0.61	2.0	
400 × 500	400	610	660	110	60	100	100	520	620	720	532	0.72	0.62	2.0	
500 × 700	500	720	875	125	70	100	100	640	740	840	775	0.84	0.74	2.0	
500 × 800	500	720	975	125	70	100	100	640	740	840	840	0.84	0.74	2.0	

自由勾配側溝工（横断用） NO SCALE
FU横断-：水路幅 300～600

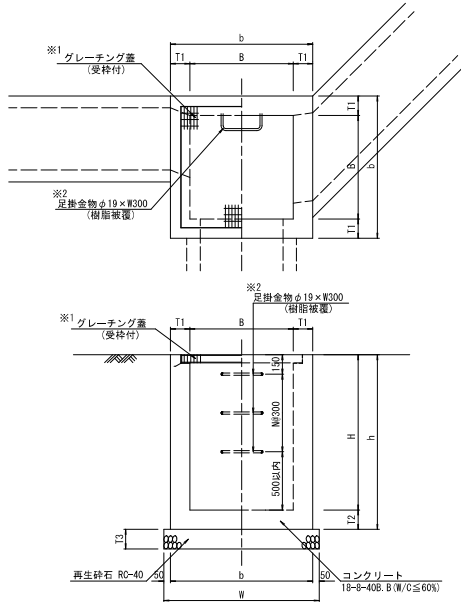


※底打コンクリート厚（t）の最小値は、50mmとする。

自由勾配側溝工（横断用）水路幅 300～600 寸法・材料表

呼び名 FU横断- (B × H)	形状寸法 (mm)										材料表				10m当り 底打コンクリート 18-φ-25BB W/C≦65% (m3)
	B	B'	h	C	a	T1	T2	W1	W2	W3	参考重量 L=2.0m/本 (kg)	再生砕石 RC-40 (m3)	均しコンクリート 18-φ-25BB W/C≦65% (m3)	型枠 (m2)	
300 × 300	300	520	445	110	80	100	150	460	560	660	475	0.99	0.56	2.0	別途計上 B×t×10
300 × 400	300	520	545	110	80	100	150	460	560	660	550	0.99	0.56	2.0	
300 × 500	300	520	645	110	80	100	150	460	560	660	624	0.99	0.56	2.0	
500 × 800	500	750	975	140	95	150	200	690	790	890	1126	1.78	1.19	3.0	

集水樹工 NO SCALE



- ※1：グレーチング蓋板について
- ・車道部はT-25t対応、歩道部はT-6t対応とする。
 - ・車道部/歩道部共に、細目/スベリ止め/取手付とする。
 - ・蓋板は、1枚当りの重量 20kgを目安とし、複数枚分割タイプとする。
- 施工に際し、蓋板の分割方法及び仕様について、道路管理者に確認すること。

※2：足掛金物は、樹高(H)1200mm以上の場合に設置する。

集水樹工 寸法・数量表

呼 び 名		寸 法 法 (mm)								材 料 表					10箇所当り	
		B	H	T1	T2	b	h	T3	W	コンクリート (m3) 18-φ-40BB, W/C≦60%		型 枠	再生砕石 RC-40	グレーチング 種 目	足掛金物 φ19-W300 (個)	
内空幅 - 内空高										控除前	控除数量	控除後	(m3)			
○	□ 700 - H 900	700	900	150	150	1000	1050	150	1100	6.09	0.91	5.18	71.4	1.82	別途計上 10.0	—
	□ 700 - H 1000	700	1000	150	150	1000	1150	150	1100	6.60	0.91	5.69	78.2	1.82	別途計上 10.0	—
	□ 700 - H 1100	700	1100	200	150	1100	1250	200	1200	9.74	1.22	8.52	90.0	2.88	別途計上 10.0	30.0
	□ 800 - H 900	800	900	150	150	1100	1050	150	1200	6.95	1.20	5.75	79.8	2.16	別途計上 10.0	—
○	□ 800 - H 1000	800	1000	150	150	1100	1150	150	1200	7.52	1.20	6.32	87.4	2.16	別途計上 10.0	—
	□ 900 - H 1100	900	1100	200	150	1300	1250	200	1400	12.22	2.35	9.87	110.0	3.92	別途計上 10.0	30.0
	□ 1000 - H 1100	1000	1100	200	150	1400	1250	200	1500	13.50	2.71	10.79	120.0	4.50	別途計上 10.0	30.0

注記：コンクリートの控除数量は、石川県土木部積算資料により算出。
グレーチング蓋は、別途計上とする。

集水樹本体にコンクリート二次製品（プレキャスト）を使用する場合は、監督員と協議の上了承を得ること。

注記：自由勾配側溝の蓋板工について

- ・車道部は、T-25t対応とし、Gr蓋（普通目スベリ止め）を5mに1箇所設置する。
 - ・歩道部の蓋板は、T-6t対応とし、Gr蓋（細目スベリ止め）を5mに1箇所設置する。
 - ・歩道乗入部蓋板は、T-25t対応とし、Gr蓋（細目スベリ止め）を5mに1箇所設置する。
 - ・横断側溝用蓋板は、横断専用Gr蓋（T-25t対応、普通目スベリ止め、ボルト固定）を使用する。
 - ・Co蓋板は全て手掛付有とする。
 - ・人力（1名）にて蓋を開けるよう500用以上は、「災害溝タイプ（片開き）」、「細目」を使用する。
- ただし、人力（1名）にて開けないと考えられる場合は、30kg程度/枚を目安とし、「細目、取手付（形状自由）」、「ノンスリップ、分割」とする。実施にあたり別途協議を要する。

令和 8 年度	
工 事 名	令和6年度 第3608号 市道本町1号線外 道路災害復旧工事
路 線 名	市道本町1号線外
箇 所	輪島市 河井町 地内
図 名	排水施設構造図
縮 尺	S-図示 (A1)
図面番号	7
輪 島 市	

取壊平面図

S=1:300



集水桝取壊し
□600×H500×t200 N=1
HPφ300 L=1.5m

アスファルト舗装取壊し t=5cm A=49.8m²
アスファルト舗装切斷 L=96.8m

FU-300×300 L=91.1m

上水道管 H1VPφ40
L=22.6m

BFφ250
L=14.5m

FU-300×300 L=84.3m

アスファルト舗装取壊し t=5cm A=81.7m²
アスファルト舗装切斷 L=75.7m

FU-300×400 L=72.2m

石張り舗装取壊し A=35.0m²
コンクリート舗装切斷 (t=9cm) L=74.0m
アスファルト舗装切斷 (t=5cm) L=72.0m

FU-300×400 L=80.7m

石張り舗装取壊し A=47.6m²
コンクリート舗装切斷 (t=9cm) L=78.2m
アスファルト舗装切斷 (t=5cm) L=78.2m

※令和6年能登半島地震後に改測した測量成果をもとに設計を実施。
※本計画線は参考であり、街区確定計算図を基に施工を行うこと。
※現地状況と計画の不整合については、監督員へ確認を行うこと。
※街区内の埋設管位置は管理台帳資料を基に計上しているため、
現地との照合に注意すること。
※現道部の人孔の取壊しは、監督員へ確認すること。

令和 8 年度	
工事名	令和6年度 第3608号 市道本町1号線外 道路災害復旧工事
路線名	本町1号線 他
箇所	輪島市河井町地内
図名	取壊平面図
縮尺	S=1:300 (A1)
図面番号	8
輪島市	

基準座標・標高：測地成果2011（令和6年能登半島地震後） 第Ⅳ系

令和8年 3月 日 (株)日本海コンサルタンツ制作